

令和7年3月5日

令和6年度 組織・運営等の自己点検・評価の総括

分野責任者（組織・運営等）

企画・評価・ダイバーシティ担当理事

1. 実施内容

「香川大学における組織・運営等の内部質保証に関する方針」に基づき、法人本部等及び各部局等の自己点検・評価結果報告をもとに、組織・運営等の内部質保証の点検・評価を行った。

2. 実施状況

(1) 点検・評価項目

- ① 教育研究上の基本組織
- ② 内部質保証
- ③ 財務運営、管理運営及び情報の公表

(2) 分野責任者所見

「香川大学における組織・運営等の内部質保証に関する方針」に定める組織・運営等の内部質保証の項目について、点検・評価が実施されている。

なお、点検・評価項目 2-2-5 については、改善を要すると判断し、以下のとおり、改善指示及び改善計画を実施する。

点検・評価項目	チェックポイント	改善指示	改善計画
2-2 内部質保証のための手順が明確に規定されていること	2-2-5 機関別内部質保証体制において共有、確認された自己点検・評価結果（設置計画履行状況等調査において付される意見等、監事、会計監査人からの意見、外部者による意見及び当該自己点検・評価を基に受審した第三者評価の結果を含む。）を踏まえた対応措置について検討、立案、提案する手順が定められていること	第三者評価結果の共有、確認及び評価結果を踏まえた対応措置を検討するまでの手順を定めること	（改善計画）大学機関別認証評価、分野別認証評価及び国立大学法人評価に係る手順について、「国立大学法人香川大学における内部質保証に関する方針」及び「国立大学法人香川大学中期目標・中期計画に係る外部評価実施要項」にそれぞれ定める。 （実施時期）令和7年4～5月方針等改正予定

(別表) チェックリスト
(1) 教育研究上の基本組織

自己点検・評価項目	機関別認証評価番号	チェックポイント	担当部署 (◎) 関連部署 (○)
教育研究上の基本組織が、大学等の目的に照らして適切に構成されていること	1-1-1	学部及びその学科並びに研究科及びその専攻の構成（学部、学科以外の基本的組織を設置している場合は、その構成）が、大学及びそれぞれの組織の目的を達成する上で適切なものとなっていること	◎戦略企画課
		①学部及びその学科並びに研究科及びその専攻等の構成（教育研究組織の編成、規模内容等）が、大学等の目的と整合性がとれていることを確認する。 ②前回評価以降に改組があった場合は、別途確認し、経緯についてそれぞれ400字以内で記載する。	
教育研究活動等の展開に必要な教員が適切に配置されていること	1-2-1	大学設置基準等各設置基準に照らして、必要な人数の教員を配置していること	○総務課 ◎人事企画課 ○各学部・研究科
		①大学設置基準等各設置基準に照らして、基準数以上の教員を配置していることを確認する。	
教育研究活動等の展開に必要な教員が適切に配置されていること	1-2-2	教員の年齢及び性別の構成が、著しく偏っていないこと	◎人事企画課 ○各学部・研究科
		①教育研究上の基本組織ごとに、教員の年齢及び性別の構成を職階別に確認する。	
教育研究活動等を展開する上で、必要な運営体制が適切に整備され機能していること	1-3-1	教員の組織的な役割分担の下で、教育研究に係る責任の所在が明確になっていること	◎総務課
		①教員の所属する教員組織（学部・研究科等）及び学部・研究科等における教育の担当の状況について確認する。 ②学部と大学院それぞれの教員組織における責任体制（学部であれば学部長、学科であれば学部長あるいは学科主任等）についても確認する。	
	1-3-2	教授会等が、教育活動に係る重要事項を審議するための必要な活動を行っていること	○総務課 ◎各学部・研究科
教育研究活動等を展開する上で、必要な運営体制が適切に整備され機能していること	1-3-3	全学的見地から、学長若しくは副学長の下で教育研究活動について審議し又は実施する組織が機能していること	◎教育企画課 ◎総務課
		①教育研究活動について全学的に審議し又は実施する組織については、構成、責任体制及び審議事項、権限委任事項等を確認する。 ②規定上の開催頻度と前年度における開催実績を確認する。	

(2) 内部質保証

自己点検・評価項目	機関別認証評価番号	チェックポイント	担当部署 (◎) 関連部署 (○)
内部質保証に係る体制が明確に規定されていること	2-1-1	大学等の教育研究活動等の質及び学生の学習成果の水準について、継続的に維持、向上を図ることを目的とした全学的な体制（以下「機関別内部質保証体制」という。）を整備していること	◎戦略企画課
		①該当する体制に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）が定められていることを確認する。 ②該当する体制において、教育研究活動等及び各教育課程について責任をもつ者（学部長や研究科長等、分析項目2-1-2との関連に留意）と上記責任者との情報共有の形態（委員会やセンターのような組織の名称と体制。複数の組織が共同して行う場合には複数の組織名称を記載）を確認する。	
	2-1-2	それぞれの教育研究上の基本組織が、教育課程について責任をもつように質保証の体制が整備されていること	◎教育企画課 ○各学部・研究科
内部質保証に係る体制が明確に規定されていること	2-1-3	施設及び設備、学生支援並びに学生の受入に関して質保証について責任をもつ体制を整備していること	◎教育企画課 ○学生生活支援課 ○入試課 ○施設企画課
		①施設及び設備（情報関連施設設備及び図書館を含む。）の質保証に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）と該当する体制（組織）を確認する。 ②学生支援の質保証に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）と該当する体制（組織）を確認する。 ③学生の受入に責任をもつ役職名（学長が最終的な責任者であるとして、とりわけ質保証に関して責任をもつ者）と該当する体制（組織）を確認する。 ④機関別内部質保証体制と上記責任者との情報共有の形態（委員会やセンターのような組織の名称と体制。複数の組織が共同して行う場合はすべてを記載）を確認する。 ⑤該当する体制（組織）の構成員を確認する。	

自己点検・評価シート

担当部署使用欄			
自己点検・評価案 (適切/要改善)	改善案	特記事項	担当理事・副学長 各部署等の長 確認欄
■適切 □要改善			■ 理事（評価担当）
■適切 □要改善			■ 理事（総務・労務担当）
■適切 □要改善		女性教員比率の数値目標（25%）を定め、ジェンダーバランスの適正化を図るとともに、若手教員比率（18%）を定め、年齢構成の適正化を図っている。また、役員会において検証結果を報告している。	■ 理事（総務・労務担当）
■適切 □要改善			■ 理事（総務・労務担当）
■適切 □要改善			■ 各学部・研究科長
■適切 □要改善			■ 理事（教育担当） ■ 理事（総務・労務担当）

分野責任者使用欄			担当部署使用欄	
点検・評価結果 (適切/要改善)	改善指示	全学で検討する事項	改善計画	計画の進捗状況
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()

自己点検・評価シート

2

(別表) チェックリスト
(1) 教育研究上の基本組織

自己点検・評価項目	機関別認証評価番号	チェックポイント	担当部署 (◎) 関連部署 (○)
内部質保証が有効に機能していること	2-3-1	自己点検・評価の結果を踏まえて決定された対応措置の実施計画に対して、計画された取組が成果を上げていること、又は計画された取組の進捗が確認されていること、あるいは、取組の計画に着手していることが確認されていること ①機関別内部質保証体制において決定された対応措置（設置計画履行状況等調査において付される意見等、監事、会計監査人からの意見、外部者による意見及び当該自己点検・評価を基に受審した第三者評価の結果を含む。）の実施計画のすべてについて、成果、進捗、検討状況を確認する。	◎教育企画課 ○修学支援課 ○学生生活支援課 ○入試課 ○キャリア支援課 ○国際課 ○情報図書課 ○情報企画課 ○施設企画課 ○各学部・研究科 ◎戦略企画課 ◎財務企画課 ◎監査室
	2-3-2	機関別内部質保証体制の中で、点検に必要な情報を体系的、継続的に収集、分析する取組を組織的に行っており、その取組が効果的に機能していること（より望ましい取組として分析） ①その取組の状況と効果的に機能していることを確認する。	◎教育企画課 ◎戦略企画課
	2-3-3	機関別内部質保証体制の中で、学生・卒業生を含む関係者からの意見を体系的、継続的に収集、分析する取組を組織的に行っており、その意見を反映した取組を行っていること（より望ましい取組として分析） ①その取組の状況と効果的に機能していることを確認する。	◎教育企画課 ○修学支援課 ○学生生活支援課 ○入試課 ○キャリア支援課 ○国際課 ○情報図書課 ○情報企画課 ○施設企画課 ○各学部・研究科
	2-3-4	質保証を行うに相応しい第三者による検証、助言を受け、内部質保証に対する社会的信頼が一層向上している状況にあること（より望ましい取組として分析） ①第三者による検証、助言の概要と内部質保証に対する社会的信頼が一層向上している状況にあることを確認する。	◎戦略企画課 ○教育学研究科 ○医学部 ○地域マネジメント研究科
教育研究上の基本組織の新設や変更等重要な見直しを行うにあたり、大学としての適切性等に関する検証が行われる仕組みを有していること	2-4-1	学部又は研究科その他教育研究上の組織の新設・改廃等の重要な見直しを行うにあたり、機関別内部質保証体制で当該見直しに関する検証を行う仕組みを有していること ①規定上、機関別内部質保証体制の役割が位置付けられていることを確認する。 ②新設・改廃があった場合は、その経緯を確認する。	◎教育企画課 ◎戦略企画課 ○各学部・研究科
	2-5-1	教員の採用及び昇格等にあたって、教育上、研究上又は実務上の知識、能力及び実績に関する判断の方法等を明確に定め、実際にその方法によって採用、昇格させていること ①教員の採用や昇格等に際し、職階ごとに求める教育上、研究上又は実務上の知識、能力又は実績の水準を定めていることを確認する。 ②その水準の判断を行う方法を明確に定めていることを確認する。 ③特に教育研究上の指導能力については、その水準の判断を面接、模擬授業等で行っていることを確認する。 ④基幹教員制度を導入している場合は、基幹教員（他大学等との兼務者）の採用等に係る規定を確認する。	◎人事企画課 ○各学部・研究科
	2-5-2	教員の教育活動、研究活動及びその他の活動に関する評価を継続的に実施していること ①教員の教育及び研究活動に関する評価を継続的（定期的）に実施すること、及び、教員評価の目的を定めていることについて、規則等で規定していることを確認する。 ②基幹教員制度を導入している場合は、基幹教員に係る教員評価の実施について規則等で規定していることを確認する。 ③その他の活動について教員評価を実施している場合は、それを含めて確認する。 ④規定に基づいて実施されていることについて、評価実施年度、評価対象者、評価結果を確認する。	◎戦略企画課

自己点検・評価シート

担当部署使用欄			
自己点検・評価案 (適切/要改善)	改善案	特記事項	担当理事・副学長 各部署等の長 確認欄
■適切 □要改善			■ 理事（教育担当） ■ 理事（評価担当） ■ 理事（財務担当） ■ 監査室長
■適切 □要改善			■ 理事（教育担当） ■ 理事（評価担当）
■適切 □要改善			■ 理事（教育担当）
■適切 □要改善			■ 理事（評価担当）
■適切 □要改善			■ 理事（総務・労務担当）
■適切 □要改善			■ 理事（評価担当）

改善計画・進捗状況

分野責任者使用欄			担当部署使用欄	
点検・評価結果 (適切/要改善)	改善指示	全学で検討する事項	改善計画	計画の 進捗状況
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()

(別表) チェックリスト
(1) 教育研究上の基本組織

自己点検・評価項目	機関別 認証評価 番号	チェックポイント	担当部署 (○) 関連部署 (○)
組織的に、教員の質及び教育研究活動を支援又は補助する者の質を確保し、さらにその維持、向上を図っていること	2-5-3	評価の結果、把握された事項に対して評価の目的に則した取組を行っていること	
		①評価結果を、個々の教員の処遇や教育研究費の配分、改善への指導等に反映させる規定がある場合は、その規定を確認する。	◎人事企画課 ◎戦略企画課
		②分析項目2-5-2において確認した評価結果ごとの反映実績を確認する。	
		③高い評価結果を、個々の教員の処遇や教育研究費の配分に反映させる規定がある場合は、その規定を確認する。	
	2-5-4	④低い評価結果を、改善への指導を実施する等の規定がある場合は、その規定を確認する。	
		授業の内容及び方法の改善を図るためのファカルティ・ディベロップメント（F D）を組織的に実施していること	○教育企画課 ◎修学支援課
		①F Dの実施内容・方法（教育方法等の研究・研修、教員相互の授業見学等）及び実施状況（教員参加状況を含む。）を確認する。	
	2-5-5	教育活動を展開するために必要な教育支援者や指導補助者（教育補助者）が配置され、それらの者が適切に活用されていること	○教育企画課 ◎修学支援課 ○学生生活支援課 ○国際課 ○研究協力課 ○情報図書課 ◎総務課 ◎人事企画課 ◎各学部・研究科
		①教育課程を展開する上で（大学の目的等に照らして）必要な教務や厚生補導等を担う職員、教育活動の支援や補助等を行う職員、図書館の業務に従事する職員等の配置状況を確認する。	
		②演習、実験、実習又は実技を伴う授業を補助する職員の配置状況を確認する。	
		③指導補助者（当該授業科目を担当する教員以外の教員、T A等の教育補助者（大学設置基準第8条第3項））を配置している場合は、その定義・業務内容や採用等に係る手続きが規定されていること、配置状況、活用状況を確認する。	
	2-5-6	教育活動を展開するために必要な教育支援者や指導補助者（教育補助者）が担当する業務に応じ、研修の実施など必要な質の維持、向上を図る取組を組織的に実施していること	○教育企画課 ◎修学支援課 ○学生生活支援課 ○国際課 ○研究協力課 ○情報図書課 ○情報企画課 ○人事企画課 ○給与福利課 ◎各学部・研究科
		①研修等の方針、内容・方法及び実施状況等を確認する。	

(3) 財務運営、管理運営及び情報の公表

自己点検・評価項目	機関別 認証評価 番号	チェックポイント	担当部署 (○) 関連部署 (○)
財務運営が大学等の目的に照らして適切であること	3-1-1	毎年度、財務諸表等について法令等に基づき必要な手続きを経ていること	◎財務企画課
		①財務諸表等について、法令等に従い、必要な手続きを経ていることを監事、会計監査人の監査報告書により確認する。	
	3-1-2	教育研究活動に必要な予算を配分し、経費を執行していること	◎財務企画課
		①過去5年間の予算・決算の状況を確認する。	
		②各項目に関し、30%以上乖離している場合は、その理由を確認する。	
管理運営のための体制が明確に規定され、機能していること	3-2-1	大学の管理運営のための組織が、適切な規模と機能を有していること	◎総務課 ○人事企画課
		①大学の管理運営のための組織の状況について、特に、学長、副学長、学部・研究科等の長等の役割を中心として組織の構成を整理し、規模や機能状況を確認する。	
		②大学を設置する法人の役員会、経営協議会、教育研究評議会等が、法人としての業務以外で大学の教育研究活動に係る運営において役割を有する場合は、その位置付けを分析して、大学の管理運営のための組織として、適切な規模と機能を有していることを確認する。	
	3-2-2	法令遵守に係る取組及び危機管理に係る取組のための体制が整備されていること	○学生生活支援課 ○国際課 ○研究協力課 ○情報企画課 ◎地域連携推進課 ◎総務課 ○人事企画課 ○財務企画課 ○施設企画課 ○医学部

自己点検・評価シート

担当部署使用欄			
自己点検・評価案 (適切/要改善)	改善案	特記事項	担当理事・副学長 各部署等の長 確認欄
■適切 □要改善			■ 理事（総務・労務担当）
■適切 □要改善			■ 理事（教育担当）
■適切 □要改善			■ 理事（総務・労務担当）
-	-	-	-

分野責任者使用欄			担当部署使用欄	
点検・評価結果 (適切/要改善)	改善指示	全学で検討する事項	改善計画	計画の 進捗状況
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	☐ 検討中 ☐ 対応中 ☐ 対応済 ☐ その他 ()

改善計画・進捗状況

(別表) チェックリスト
(1) 教育研究上の基本組織

自己点検・評価項目	機関別 認証評価 番号	チェックポイント	担当部署 (○) 関連部署 (○)
管理運営を円滑 に行うための事 務組織が、適切 な規模と機能を 有していること	3-3-1	管理運営を円滑に行うための事務組織が、適切な規模と機能を有していること	◎人事企画課
		①円滑な管理運営の実現に資するための組織について、役割や人員の配置状況、責任体制、規模を確認する。	
	3-3-2	教育の国際化を推進する組織を有する場合は、当該組織が優れた機能を有し、成果を上げていること（より望ましい取組として分析）	◎教育企画課 ◎修学支援課 ◎国際課
		①教育の国際化を推進する組織について、人員の配置状況、責任体制、規模を確認する。 ②当該組織により、優れた成果を上げていることを確認する。	
教員と事務職員 等との役割分担 が適切であり、 これらの者の間 の連携体制が確 保され、能力を 向上させる取組 が実施されてい ること	3-4-1	教員と事務職員等とが適切な役割分担の下、必要な連携体制を確保していること	○総務課 ◎人事企画課
		①大学の管理運営のための組織の責任体制（分析項目3-2-1）と事務組織（分析項目3-3-1）の関係を確認する。 ②大学の管理運営に係る合議体に、教員と事務職員が構成員として参加していることを確認する。	
	3-4-2	管理運営に従事する教職員の能力の質の向上に寄与するため、スタッフ・ディベロップメント（SD）を実施していること	◎給与福利課 ◎修学支援課 ◎学生生活支援課 ◎国際課 ◎入試課 ◎研究協力課 ◎情報企画課 ◎総務課 ◎人事企画課 ◎財務企画課 ◎各学部・研究科 ◎技術室（研究協力課）
		①SDの実施内容・方法及び実施状況（参加状況を含む。）を確認する。	
財務及び管理運 営に関する内部 統制及び監査の 体制が機能して いること	3-5-1	監事が適切な役割を果たせるよう環境整備できていること	◎監査室
		①監事の監査の内容（財務（会計）監査、業務監査）、方法及び実施状況等を確認する。	
	3-5-2	法令の定めに従って、会計監査人による監査が実施されていること	◎監査室
		①会計監査人の監査の内容・方法及び実施状況等を確認する。	
	3-5-3	独立性が担保された主体により内部監査を実施していることを確認する。	◎監査室
		①内部監査の独立性（内部統制）が担保されていることを確認する。 ②内部監査の内容・方法や実施状況等を確認する。	
	3-5-4	監事を含む各種の監査主体と大学の管理運営主体との間で、情報共有を行っていること ①監事による監査とそれ以外の内部監査、会計監査人監査の連携の状況及び大学の管理運営主体との情報共有の状況について確認する。	◎監査室
大学の教育研究 活動等に関する 情報の公表が適 切であること	3-6-1	法令等が公表を求める事項を公表していること	◎教育企画課 ◎総務課 ◎戦略企画課 ◎財務企画課 ◎医学部・研究科 ◎創造工学部・研究科
		①大学等の目的、学位授与方針、教育課程方針及び学生受入方針、その他法令が定める教育研究活動等についての情報を社会一般に対し、刊行物の配布・ウェブサイトへの掲載等の方法により広く公表していることを確認する。	

自己点検・評価シート

担当部署使用欄			
自己点検・評価案 (適切/要改善)	改善案	特記事項	担当理事・副学長 各部署等の長 確認欄
■適切 □要改善			■ 理事（総務・労務担当）
■適切 □要改善			■ 理事（教育担当） ■ 副学長（グローバル担当）
■適切 □要改善			■ 理事（総務・労務担当）
■適切 □要改善			■ 理事（総務・労務担当）
■適切 □要改善			■ 監査室長
■適切 □要改善			■ 監査室長
■適切 □要改善			■ 監査室長
■適切 □要改善			■ 監査室長
■適切 □要改善			■ 理事（教育担当） ■ 理事（総務・労務担当） ■ 理事（評価担当） ■ 理事（財務担当） ■ 各学部・研究科長

分野責任者使用欄			改善計画・進捗状況	
点検・評価結果 (適切/要改善)	改善指示	全学で検討する事項	改善計画	計画の 進捗状況
■適切 □要改善			(改善計画)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()
■適切 □要改善			(改善計画) (実施時期)	□ 検討中 □ 対応中 □ 対応済 □ その他 ()